

PTA便り冬号

福岡県立川崎特別支援学校
令和七年十二月二十三日発行

【校長 川原 淳一】

一年の中で一番長い二学期が間もなく終了します。本校の教育活動に対し、ご理解とご協力をいただき、大変ありがとうございました。

いろいろな学校行事を無事に実施することができ、大変充実した学期であったことを喜んでおります。また、一日一日の教育活動の積み重ねにより、一人一人の子どもたちの確実な成長を感じられたことは、私自身にとりまして、この上ない幸せです。

では、学校行事を中心に、二学期を振り返ってみたいと思います。

十月は小学部六年生、十一月は中学部三年生の修学旅行があり、校長としてそれぞれの修学旅行の引率をさせていただきました。六年生の皆さんの「もう最高。」「おもしろい、楽しい。」という歓喜の声に、引率職員一同、二日間頬が緩みっぱなしでした。中学部の修学旅行では、人の多さに戸惑いつつも、充実した特別な時間を過ごすことができ、良き思い出を作って帰宅したことを思います。

十一月、今年初めて時期をずらして、運動会を実施しました。当日は、雲一つ無い天気恵まれ、子どもたちの「精いっぱい」の活動を見ることができました。保護者の皆さまにも、お子さまの成長や活躍の様子をご確認いただけたのではないのでしょうか？また、今年企画しましたPTA参加プログラムにご参加いただいた皆さま、運動会を盛り上げていただき、ありがとうございました。

同じく十一月、授業参観には、たいへん多くの保護者の皆さまにお越しいただきました。中学部のバザーには、行列ができるほどご来場いただき、生徒達の充実感あふれる表情を見ることができました。大きな自信になったことと思います。アンケートには、お子さまの様子や内容に対し、「頑張っている姿が見られた。」「成長が感じられる。」「クッキーも野菜も立派だった。日頃の頑張りがよくわかる。」等、喜びの声を多数いただきました。

さらに、同じ十一月、中学部三年生を対象とした特知体連の体育大会がありました。それぞれの出場種目において、元気いっぱい力を出し切っていました。

十二月は校外学習やクリスマス会等、行事が盛りだくさんの一ヶ月でした。

二学期も、本校の教育活動を支えていただきましたことに対し、職員一同、心より感謝しております。これからも「子どもファースト」で職員一丸となり、精いっぱい教育活動に取り組んでまいります。令和八年の川崎特別支援学校を、引き続きよろしく願いいたします。最後になりますが、どうぞよいお年をお迎えください。

では、三学期にお会いしましょう。

PTA役員より

PTA会長 本田 恵未

今年も、残すところあと少しとなってきた、慌ただしい毎日をお過ごしのことと思います。

二学期は、体育会・授業参観（バザー）と行事がたくさんでしたね。先生方、準備と練習大変だったと思いますが、おかげ様で、とても素晴らしい学校行事でした。

保護者の皆様も沢山ご協力していただき、ありがとうございました。

広報委員長 楠本 直美

あつという間に時はすぎ、今年も残りひと月となりました。行事の多かった二学期が終わろうとしています。

九月は子どもの館、十月は六年生修学旅行、十一月は運動会に授業参観、十二月はゆめタウンにお買い物と、子ども達はたくさん楽しい思い出ができたと思います。

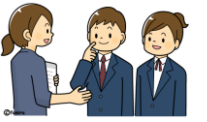
運動会では、たくさん保護者の皆様の前でもイキイキと競技や演技ができていて、感動しました。

冬休み前、寒さが厳しくなってきました。体調管理をしっかりと、そしてどうぞ良いお年をお迎えください。

2025年のPTA活動にご協力いただき、ありがとうございました。
来年もよろしく願います。



新入生担任より



二期は多くの行事があり、今年入学した子供たちも、たくさん思い出ができました。

各担任の先生方から、二期を終えての子供たちの様子を簡単に紹介させていただきます。

小学部 一年生

今年度、小学部一年生は、十一名の新入生を迎えました。最初は、学校という新しい環境で慣れないことも多かったと思いますが、今では、身支度など自分でもできることも増えて笑顔で過ごせています。二期には、様々な行事を経験しました。「こどもの館」での体験学習や「ゆめタウン」での校外学習では、公共の施設を使う際の約束事を確認した上で、学校を飛び出し、楽しく学習することができました。運動会では、毎日、暑期中、練習を頑張り、本番では玉入れや踊り、かけっこなどをやり遂げる格好いい姿を見せてくれました。このように子どもたちが毎日、安心して学校に通うことができているのは、保護者の皆様のご協力のおかげだと感謝しております。今後ともご家庭でのサポートをよろしく願います。

中学部 一年生

今年度、中学部一年生は、六名の新入生を迎えました。中学部での生活を過ごしていく中で、次第に笑顔が増え、とても仲の良いクラスです。六名全員が揃う日には、「やったー!」と言う声も聞こえてきます。クラスでは、みんなの好きなことの話をしたり、自分の仕事に責任をもって取り組んだりして、毎日を過ごしています。

特に、一年生になって初めての体験学習では、車工場を見学し、社会生活への興味関心を高めたり、集団活動のルールやマナーを身に付けたりすることができました。

また、運動会や作業学習のバザー販売などの行事を通して、様々な経験を積むことができ、生徒の大きな自信につながっていると感じています。

今後も様々な経験を積み、生徒の成長につながるように支援していきます。

小学部 重複

今年度、小学部ひまわり学級は、一名の新入生を迎えました。不安と期待が入り混じった入学式でしたが、いろいろな先生や友達と一緒に活動していく中で、自分から積極的に前に出て行く姿が見られるようになりました。学級内でも、ごみ捨て係やお天気カード係など、担当の仕事をすすんで行なってくれるようになりました。

また、二期の運動会では、一般学級の子とも達と一緒に練習に励み、競争遊戯や徒競走に取り組みました。毎日繰り返し練習に取り組むことで流れを少しずつ理解し、本番では満面の笑みでダンスを披露することができました。

本年度もあと三か月を残すばかりですが、三期も「自分でできることは自分でする。自分のことは自分で決める。」ということをも motto に、子どもたちの成長をサポートしていきたいと思っています。

中学部 重複

今年度、中学部ひまわり三組は、一名の新入生を迎えました。中学部になり、作業学習や国際理解学習等の新しい学習も多く始まりましたが、戸惑うことなく何事にも意欲的に取り組む姿が見られています。

四月に学級目標としてみんなで決めた「なかよしチャレンジひまわり3くみ」を motto に、上級生のクラスメイトと笑顔で関わり合いながら毎日を送っています。先日行われた運動会やバザーでも、準備や練習の段階から、「自分でやってみよう!」と力いっぱい手を伸ばし挑戦する姿に成長を感じているところです。

残りの学期も、自分の思いをしっかりと友達や教師に伝えながら、笑顔で過ごしていけるよう全力でサポートさせていただきますと思います。

新入生担任の先生方、ありがとうございました。
新入生のみなさん、三学期も楽しんでいきましょう!

